

猛暑の中も熱戦続く！！

リーグ

6月中旬から始まったリーグ。現在（8月30日）7試合を終え、早大に続きCグループ2位。首位決戦となった早大戦での痛い敗戦。2位以内でグループリーグ突破を決めたい駒大にとってもう負けは許されない。

国士大戦でハットトリックの活躍を見せた藤井、筑波大戦で攻撃の起点となり、自らも得点した苗代などの新鮮力を加えて、残り4試合、選手の熱戦に目が離せない。



8月30日 I N流通経済大グラウンド 駒大2-2筑波大B2

【得点者】

22分：[筑]

32分：[駒] 苗代

81分：[筑] PK

86分：[駒] 向後

【メンバー】

GK吉野佳卓[2]

DF石崎龍一[3]、茂田徹也[3]（→36分佐藤佳成

[2]）、塚越考樹[2]、笠井雄木[1]

MF向後政秀[2]、須田貴皓[3]、苗代泰地[1]（→14

分四方田翔平[2]）、山崎良介[3]

FW岡村 実[3]、藤井貴弘[4]（→21分山中淳樹[2]）

※[]内数字は学年



目指せ 全国！
トップチーム昇格へ
頑張るイレブン



▲ ゴールを守る吉野(撮影・土屋春佳)

▲ 筑波B2戦 スタートインイレブン

注目はチーム改編後より出場機会の増えた2年生。現在、リーグで活躍する2年生は初戦からレギュラー。定着の塚越と向後。第3戦目から「全試合無失点が目標」と力強く語ったGK吉野。また、また途中交代と出場機会の少ないFW佐藤佳と山中は今後の活躍に期待がかかる。

昨年はあと一歩のところまで、全国大会への道が断たれた。昨年から出場していた3年生が牽引してきた今年のチームはその底力を明らかにし、勢いがあつた。その後右返りを見せた駒大。「自分が起点となる点を取りたい」と苗代。ようやく揃ったチャンスに1、2年生も気合い十分。予選リーグ残すはあと3戦。もう決して負けられない。新戦力を加え、悲願の全国大会に向け、さらにトップチーム入りを目指し選手たちの戦いは続く。

(北澤麻紗子)

予選リーグ突破へ

6月に開幕し、4ヶ月に渡る予選リーグも終盤に差し掛かった。リーグ、暑さの厳しい中で試合も、持ち前の運動力で相手を圧倒し開幕戦からの連勝記録をもち伸ばすも、宿敵早大との首位決戦で大敗。「もう負けられない」と試合後選手はそれぞれ口にした。

トップのチーム改編よりリーグメンバーも変化、気持ちも新たに向かえた国士大戦。先制点を許し、序盤相手にヘイスを揺られるも、藤井の3得点、湯川のFKが決まり4年生コンビの活躍で勝利。

再び連勝軌道に乗りたい駒大が迎えた相手は昨年一度も勝星を挙げたことのない筑波大。試合開始から相手に試合を支配される厳しい展開に、PKなどで2失点するも、リーグ初スタメンの苗代を中心に攻め、その苗代や向後の得点で執念のドロリとし現在7戦を終え、2位。